

OSIPP「魅力ある大学院教育」イニシアティブ
平成19年度 博士前期・後期課程学生用研究助成のご案内

平成19年5月18日
「魅力ある大学院教育」イニシアティブ委員会

1. 趣旨

平成18年度に文部科学省によって採択された国際公共政策研究科の「魅力ある大学院教育」イニシアティブの事業は、ケース・スタディや国際インターンシップ等を通じて、現実の国際問題との接点を持つ機会をシステムティックに組み込むことによって、学生の国際公共価値・公共利益の意識を醸成するとともに、実践的・実務的能力の向上を目指し、国際公益セクターで活躍する政策エキスパートを養成するのが目的です。国際公共政策の遂行にあたり現場感覚を持った研究者や実務家を育成するため、博士課程前期・後期の学生のインターンシップ参加及び研究活動を支援するものです。

(事業の詳細に関しては、<http://www.osipp.osaka-u.ac.jp/initiative/>を参照)

2. 応募資格

国際公共政策研究科の博士前期、後期課程に所属する学生。

ただし休学中の学生に対する助成は行えませんのでご注意ください。

3. 助成の対象となり得る分野および項目

(1) 平成19年4月1日以降、平成20年3月31日までに行われる、もしくは行われた活動が対象となり得ます。

(2) 対象となり得る分野及び項目は原則として次のとおりです。

①学会発表 (海外/国内)

海外/国内とも：交通費および学会参加費

②インターンシップ (海外/国内)

海外：交通費および (国際性・公共性の高い国際機関でのインターンシップについては) 宿泊費

国内：交通費

③フィールドワーク (海外/国内)

海外/国内とも：交通費

④学会誌等への論文投稿 (海外/国内)

海外/国内とも：投稿費・英文校正料

(3) 助成額の上限額は、原則として、海外案件30万円（長期インターンシップは70万円）、国内案件3万円、論文投稿費・英文校正料はそれぞれ1万円です。個々の案件の助成の可否、支給額等は、上述のイニシアティブ事業の趣旨に照らして、また、予算額との関係を勘案して決定されます。

(注1) 交通費としては、目的地までの航空運賃、学割による鉄道運賃・特急券、バス料金等を想定しています。なお、長距離移動に関しては、原則として、関西空港、伊丹空港及び新大阪駅を起点とします（ただし、目的地により近い空港や駅を利用できる場合は、その駅を起点とする）。終点は飛行機の場合、現地の空港、電車の場合はターミナル駅です。

(注2) 助成金については研究終了後の後払いになります。

4. 応募期間

本日（5月18日）から6月29日（金）15：00まで。

(注) 本年度内に追加の応募期間を設けます。

なお、対象となり得る案件の全体像をできるだけ早期に把握したいと思っておりますので、未確定でも関心と意欲をお持ちの方は、出来るだけ早期のご連絡・ご相談のほど、お願いします。

5. 提出書類

- (1) 研究助成申請書1通
- (2) 海外へ渡航する場合は航空券の見積書
- (3) 募集分野ごとの必要書類
 - ①学会発表・・・学会プログラム
 - ②インターンシップ・・・受入内諾書またはそれに準ずるもの、研修日程表
 - ③フィールドワーク・・・日程表
 - ④学会誌等への論文投稿・・・論文投稿費、英文校正料の領収書

6. 提出先

OSIPP イニシアティブ事務局（OSIPP 棟205号室）

受付時間：月曜～金曜 10：00～17：00

応募期間の最終日（6月29日）は15：00までの受付ですのでご注意ください。

7. 選考結果

選考結果については、応募締め切り後2週間をめどに本人宛のメールで連絡をします。

8. 研究対象活動終了後の必要手続

助成の対象者は研究対象活動終了後に以下のものを速やかに事務局へ提出してください。

(様式については後日対象者に事務局よりメールで送付いたします)

- (1) 研究報告書
- (2) 立替払請求書
- (3) 海外への航空便を利用の場合は利用日・発着地を記載した領収書
- (4) 宿泊費も助成の対象になった場合は、部屋代のみがいくらかわかる領収書。
(食費は助成対象になりません)
- (5) その他、経費支出の裏付けとなる必要書類

9. 問い合わせ先

OSIPP イニシアティブ事務局 [岩田 (特任研究員)・大西・宗本]

事務室 : OSIPP 棟 205 号室

TEL : 06-6850-5636

MAIL : initiative@osipp.osaka-u.ac.jp